

沖縄県歯科衛生士会
会員各位

(一社) 沖縄県歯科医師会
会長 米須 敦子
(公印省略)

令和3年度歯科医療従事者技術向上支援研修会のご案内

平素より本会会務運営に対しご理解、ご協力を賜りお礼申し上げます。

さて、昨年引き続き地域医療介護総合確保基金を活用して、標記研修会を開催することとなりました。

今回は、医療法人 祐歯会 とがし歯科医院 理事長 富樫 宏明先生に『デジタルテクノロジーで切り拓く、歯科医療の明るい未来』を演題にご講演いただきます。

つきましては、下記のQRコードまたはURLより、来る2月1日までにお申し込みくださいますようお願いいたします。

多くの方々のご参加を賜りますようご案内申し上げます。

日 時：令和4年2月6日（日）午前10時～午後1時

場 所：オンライン（沖縄県口腔保健医療センター 大研修室）

演 題：『デジタルテクノロジーで切り拓く、歯科医療の明るい未来』

講 師：医療法人 祐歯会 とがし歯科医院 理事長 富樫 宏明先生

対 象 者：会員診療所スタッフ（非会員歯科医師除く）・沖縄県歯科衛生士会会員

参 加 費：無料

講演内容：裏面

申 込：下記のQRコードまたはURLより、来る2月1日（月）までにお申し込みください。後日、申込者へ招待メールを送信いたします。

※オンライン接続時の表示は、必ず申込者名で表示するようお願い申し上げます。

URL：<https://forms.gle/x7ybCrMbUKNrpoDG9>



沖縄県歯科医師会事務局 與那嶺
〒901-1105 南風原町字新川 218-1
tel 098-996-3561 fax 098-996-3562

『デジタルテクノロジーで切り拓く、歯科医療の明るい未来』

医療法人 祐歯会 とがし歯科医院 理事長 富樫 宏明

デジタルテクノロジーで生産性の向上を図ることは、歯科界のみならずあらゆる業界での課題となっている。現在最も注目されている歯科のデジタル化は、CAD /CAMによる補綴物製作である。だが、これらを導入しただけでは恩恵は薄い。デジタル化による生産性向上を活かした仕組み作りまで行って初めて、デジタル化の意義はある。これがデジタルトランスフォーメーション（DX）である。

当院では特にこの3年間、かなり極端なDXを行なった。その成果は絶大で、経済性も含め、スタッフも私自身も生活が一変した。その要諦をお話したい。

また、各領域における診断・治療や、ほぼ全ての技工・補綴物製作の工程をDXした当院では、次の課題としてメタバースに取り組んでいる。VR（仮想現実空間）を用いて、CT画像を診断に使い、CADデータで遠隔地にいる技工士と補綴設計のミーティングをしたり…その有用性は高まる一方である。これについても紹介したい。

【講師略歴】

医療法人 祐歯会 理事長 富樫宏明
歯学博士

所属学会等

ICOI 国際インプラント学会

日本顎咬合学会

日本口腔外科学会

日本口腔顔面痛学会

日本環境感染学会

日本骨代謝学会

硬組織再生生物学会

日本骨免疫学会